

令和3年10月号 (2017 撮影)

1. キセキレイ【黄鶺鴒】 (スズメ目セキレイ科) (デイパーク大府遊歩道周辺)

体長20cmほど。ハクセキレイよりもすこしスマートな感じがします。お腹が黄色くて、他のセキレイと見分けはすぐにつくと思います。セキレイの種類には、このキセキレイとハクセキレイ、セグロセキレイ、ホオジロハクセキレイが見られますが、それぞれ住む場所がある程度わかれているようです。キセキレイは主に溪流沿いに住んでいることが多いようです。大府市でも、川沿い、用水路沿い、池の周辺にいたりします。食性は昆虫を主に食べているようです。ハクセキレイは警戒心が薄いのか、コンビニの駐車場にいたり、近くでみる



ことができますが、キセキレイは比較的警戒心が強く、近寄ると甲高い声で鳴きながら飛んで逃げて行ってしまいます。セキレイたちの特徴的なのは、やはり長い尾羽を歩きながら上下運動させているところだと思います。剣道の竹刀をぴくぴく動かす様子をセキレイの尾とも言ったりします。

このあたりでは、ハクセキレイ、セグロセキレイが観察できますが、ぱっと見では間違えることも多いぐら



いにいて、はっきりわからないような個体もいます。セグロセキレイは主に日本に住んでいます。以前は固有種といわれていたんですが、ロシア沿岸、台湾、朝鮮半島などでも観察されたことがあるようです。まあ羽があって、遠くまでとべますからねー